

直売所向け野菜品種の紹介 トマト編

～種苗会社へのアンケート調査結果より～

グリーンレポートNo.540 (2014年6月号) では、種苗会社を対象とした産地直売所に関するアンケート調査の結果を紹介した。そこには、産地直売所間の競争が激しさを増すなかで、種苗会社はさまざまなニーズに応えるために直売所向け品種の開発に力を入れている現状が

見てとれた。そこで、アンケート時に種苗会社が推薦した品種について、「果実品質の特長」「栽培特性」「食べ方」などを紹介する(表-1)。今回は「トマト」を取り上げる。産地直売所での「売れる農産物づくり」に役立てていただければ幸いである。

表-1 種苗会社が推薦したトマト品種

大玉トマト

品種名	種苗会社	果実品質の特長	栽培特性	食べ方	備考
C F桃太郎ファイト	タキイ種苗(株)	桃太郎シリーズのなかで最も糖度が高い			
桃太郎ゴールド	タキイ種苗(株)	橙黄色の大玉トマト 見た目にインパクトがあり、食味が優れている		普通のトマトとともにサラダなどにすると色目がよい	普通のトマト2～3個に「桃太郎ゴールド」1個で袋詰めすると、直売での売れ行きがよくなる
クックゴールド	タキイ種苗(株)	橙黄色の縦長トマト リコピンよりも体内に吸収されやすいシスリコピンを多く含む	多収である	加工・生食両方に適する 加工の場合はゼリーが取り出しやすい	赤色トマトと組み合わせると彩りがよい 1果重は120g程度
麗夏	(株)サカタのタネ	夏でも完熟収穫でき、濃厚な食味である			
優美	丸種(株)	食味が優れた完熟トマトで形もよい			
華美	丸種(株)	周年通して糖度は高めで安定している 酸味とのバランスもよく、食味が優れている			

中玉トマト

品種名	種苗会社	果実品質の特長	栽培特性	食べ方	備考
Mr.浅野のけっさく	(株)渡辺採種場	ミニトマトの甘さと大玉トマトの旨さを併せ持つ	極端な節水管理を行わなくても糖度が高いトマトをつくりやすい	生食がメイン	1果重30g程度で、1果房当たり8～10個着果する
レッドオーレ	カネコ種苗(株)	糖度が高く、フルーティーな食感の中玉トマト			
フルティカ	タキイ種苗(株)	糖度が高く、食味が優れている	草勢は強めに安定している 上段まで高品質果実を収穫できる		リコピン含量は一般的な大玉トマトより多い

ミニトマト

品種名	種苗会社	果実品質の特長	栽培特性	食べ方	備考
イエローミミ	カネコ種苗(株)	黄色のミニトマト 甘味が強く、トマト嫌いな子どもでも食べられる			
F1ジュエルトマト	中原採種場(株)	プラム形で、糖度は9～10で安定し、食味が優れている 肉質は極良、肉厚でゼリーが少ない	ウイルス・萎凋病に強く、多収である	生食に適する	1果重が16～18 g 歯切れがよい
トマトベリーガーデン	トキタ種苗(株)	いちご形をした甘いトマト 樹で完熟させることができるため、食味が優れ、色回りのよい果実となる 果肉が厚いため、なかのゼリーが透けることがない		生食に適する 焼いてもよい	皮が薄く、口に皮が残らない
ミドリちゃん	トキタ種苗(株)	完熟になっても緑色である 甘味があり、見た目とのギャップがある			
チョコちゃん	トキタ種苗(株)	チョコレート色のミニトマト 糖度と酸味のバランスがよく、見た目とのギャップがある			
甘っこ	丸種(株)	糖度が高く、食味が優れている 果肉が厚く、食べ応えがある ガクの萎れが遅く、棚持ちもよい やや縦長で、テリのある美しい果形	多肥でも心止まりになりにくい 樹勢を保ちやすく、秀品率が高い	生食やジュースに適する	
アイコ	(株)サカタのタネ	つくりやすい定番品種			
マイクロトマト(赤・黄)	藤田種子(株)	わずか1cmくらいの世界最小トマト 小さくても味はしっかりある	草勢が強い	付け合せやサラダの彩りに適する	
早生ストロベリートマト	藤田種子(株)	食用ほおずきの一種で、甘くてフルーティー ガクが袋状に大きくなり、そのなかに果実を包み込む	草姿がコンパクトで栽培しやすい	ジャムなどの砂糖漬けやレーズンのように干しても利用できる	

トマト品種の動向

トマトは野菜のなかでも人気が高く、総務省の家計調査では、1世帯当たりの年間支出金額・購入数量ともに増加傾向にある。近年は、中玉トマトやミニトマトに人気が集まり、色と形に特徴のある品種が増えている。

大玉トマト

大玉トマトは、良食味品種だけでなく、耐病性が強く機能性成分が多い品種の開発も進んでいる。良食味品種としては「CF桃太郎ファイト」(タキイ種苗株)、「華美」(丸



CF桃太郎ファイト



華美



麗夏



桃太郎ゴールド



クックゴールド

種株)が挙げられる。「麗夏」(株サカタのタネ)は、夏でも完熟収穫できる裂果しにくい品種である。「桃太郎ゴールド」(タキイ種苗株)は、珍しい橙黄色の大玉トマトで体内に吸収されやすいシス型リコピンを多く含んでいる。「クックゴールド」(タキイ種苗株)は、橙黄色のシス型リコピンを多く含む縦長トマトで、生食にも調理にも適した健康志向の品種である。

中玉トマト

中玉トマトは、食味に優れる品種が多く、「Mr.浅野のけっさく」(株渡辺採種場)は、極端な節水管理をしなくても糖度が高くなりやすい。



Mr.浅野のけっさく

ミニトマト

ミニトマトは色や形に特徴のある品種が多い。赤色プラム形の「アイコ」(株サカタのタネ)や「F1ジュエルトマト」(中原採種場株)、いちご形の「トマトベリーガーデン」(トキタ種苗株)は、形が特徴的で、消費者に覚えられやすい利点がある。黄色の「イエローミミ」(カネコ種苗株)、茶色の「チョコちゃん」(トキタ種苗株)、緑色の「ミドリちゃん」(トキタ種苗株)は、見た目と味にギャップがあり、消費者に喜ばれる品種である。また、果実が1cm程度の「マイクロトマト」(藤田種子株)、食用ほおずきの一種である「早生ストロベリートマト」(藤田種子株)も、形が特徴的な品種である。良食味品種としては「甘っこ」(丸種株)が挙げられる。



アイコ



F1ジュエルトマト



トマトベリーガーデン



イエローミミ



チョコちゃん



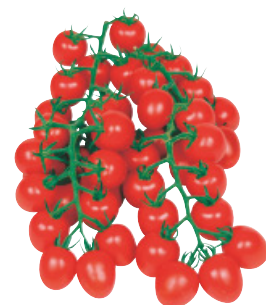
ミドリちゃん



マイクロトマト



早生ストロベリートマト



甘っこ

【全農 営農・技術センター 農産物商品開発室】